

外張り断熱工法

断熱厚75mm超～100mm以下 限定
基準

1-6 縦胴縁仕様 各部の規定

3) 胴縁

① 材質・寸法

- ・木胴縁の厚み、樹種は次の例を参考にしてください。
スギ材を用いる場合には厚み18mm以上、ベイツガ材を用いる場合には厚み15mm以上の乾燥材を使用してください。これら以外の胴縁下地組みについては、弊社最寄りの営業所までお問い合わせください。
- ・出隅部などに関しては、胴縁幅120mm(※条件によって90mm)が必要となります。躯体に確実に留め付け、またモエンが確実に留め付けられるよう注意してください。
※出隅部に木桟(断熱材厚み×150mm)を入れる仕様。10・11頁をご確認ください。

② 留付ビス

・シネジック株式会社製 『パネリードⅡ⁺(プラス)』

●断熱材の厚みにより下記表の指定ビスを使用

断熱材の厚さ	パネリードⅡ ⁺ (プラス)
75mm超～100mm以下	φ6.0mm×185mm (P6×185Ⅱ ⁺)

※上記ビス長さは胴縁厚が20mm程度以下の場合です。胴縁厚がこれを超える場合は、当基準外となります。

問い合わせ先 シネジック株式会社 TEL 022(351)7330

③ 補助桟部 留付方法

補助桟・胴縁の施工部位により、下記表のように留め付けてください。

部位	補助桟	補助桟留め付け	胴縁留め付け
軒部	幅:100mm以上	シングル留め	ダブル留め
胴差部(胴縁継ぎ部)			上下それぞれの胴縁をシングル留め
土台部			ダブル留め

切妻の妻壁は、下記表のように留め付けてください。

部位	補助桟	補助桟留め付け	胴縁留め付け
妻壁 ケラバ部	幅:100mm以上	シングル留め	シングル留め
妻壁 下端部	幅:100mm以上		シングル留め

④ 断熱材部 留め付け間隔

モエンの張り方向・重量(気乾)により下記表の間隔で留め付けてください。

モ エ ン		ビス留付間隔	該当サイディング(※)
張り方向	重量(気乾)		
横張り	22kg/㎡以下	455mm以下	M・W・S・COOL(16mm厚品) EX(16・18mm厚品)
	22kg/㎡超え24kg/㎡以下	303mm以下	-
	24kg/㎡超え27kg/㎡以下	180mm以下	COOL(18mm厚品)・EX(21mm厚品)
縦張り	3×10板のみ	455mm以下	M・W(3×10板)

※サイディングの重量は最新のカタログをご確認の上、ビスの留め付け間隔を決定してください。

胴縁の留め付けに関しましては、「⑥補助桟部・断熱材部の胴縁留め付け概要図」、
「⑦出隅部の胴縁施工について」を併せて参照してください。



胴縁の上下端は、補助桟部へ必ず留め付けてください。